

RBSS 基準（優良防犯機器認定基準）

**【防犯カメラ認定基準 別冊】 抜粋
技術報告書 5章の様式一式**

2008年（平成20年）10月6日 発行
2011年（平成23年）5月15日 改訂
2011年（平成23年）8月12日 改訂
2011年（平成23年）12月7日 改訂
2012年（平成24年）2月15日 改訂
2012年（平成24年）8月1日 改訂
2012年（平成24年）12月11日 改訂
2013年（平成25年）12月27日 改訂

【技術報告書作成のための共通事項】

機器認定のための技術報告書は、下記の内容に基づいて作成してください。

- (1) 次ページからの“共通的な項目 1章～7章(下記の5章は除く)”については、本作成要領書を使用して、朱記等の補足説明箇所は削除した技術報告書を提出してください。
- (2) 5章に係る項目:「防犯カメラ認定基準 別冊」の技術報告書 様式(専用の様式)を使用して提出してください。
- (3) 申請タイプが【NTSC 対応】、【IP-IF 対応】、【**HD-SDI 対応**】の場合、技術報告書 様式は、【NTSC 対応】、【IP-IF 対応】、【**HD-SDI 対応**】いずれかの専用の様式で提出してください。
- (4) 申請タイプが“ハイブリッド”の場合、技術報告書 様式は、申請する全てのタイプの提出が必要です。各グループが半り易いように仕切りを入れて提出してください。
- (5) 5章の技術報告書については、7.3項の後にまとめて配置してください(5章の表紙は、様式にある各タイプの資料確認表を付けること)。
- (6) 5章の各機能項目の技術報告書は、資料確認表の次頁に続けて各項目を片面コピー原則として提出してください。
- (7) 5章について技術解説書による補足説明が必要な場合、あるいは“変更申請”の変更前・変更後の説明として、本書の後半にある技術解説書を参考にしてください。
- (8) 技術報告書 様式において、申請機器の機能名称がRBSS 基準“機能名称”と異なる場合は、同一機能であることの補足説明をしてください。また機能名称の該当箇所が参照しやすい様に、取扱説明書の頁番号やカタログの該当箇所などを記述してください。
(例)ホワイトバランスの「AWB」機能は、RBSS 基準「ワンプッシュ型」と同一機能です。



公益社団法人 日本防犯設備協会

HD-SDI 対応編

【HD-SDI 対応防犯カメラ】技術報告書 5 章の資料確認表

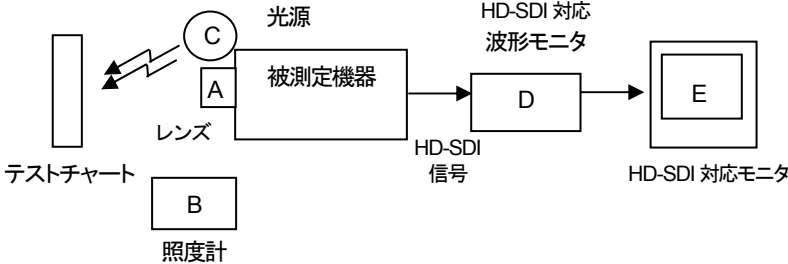
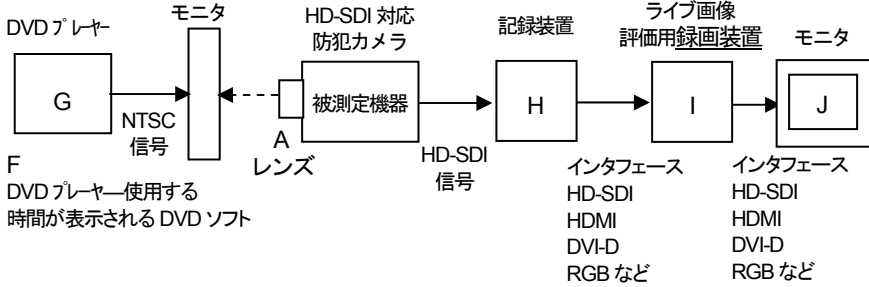
・5 章の各機能項目の技術報告書は、本資料確認表の次ぎの頁に続けて各項目を片面コピー原則として提出してください。

項 番	共通機能（必須事項）	資料の有無（○、×）
5.1.1	連続動作など	○
5.1.2	フォーカス調整	○
5.1.3	画角調整	○
5.1.4	逆光補正	○
5.1.5	自動映像レベル調整	○
5.1.6	ホワイトバランス	○
5.1.7	フリッカ補正	○
5.1.8	ノイズ特性	○
5.1.9	解像度	○
5.1.10	最低被写体照度	○
5.1.11	画質と画像サイズとフレームレート	IP-IF 対応防犯カメラのみ対象の機能

項 番	高度機能（選択事項）	資料の有無（○、×）
5.2.1	最低被写体照度（高感度タイプ）	
5.2.2	デイナイト	
5.2.3	電子感度アップ	
5.2.4	電源重畳	
5.2.5	ドームカメラ耐衝撃	
5.2.6	ダイナミックレンジ拡大	
5.2.7	PTZ 一体型	
5.2.8	フィールド間ノイズ低減	NTSC 対応防犯カメラのみ対象の機能

5.2.9	高画素（メガピクセル）	<u>IP-IF 対応、HD-SDI 対応の防犯カメラのみ対象の機能(HD-SDI 対応防犯カメラは共通機能「5.1.9 解像度」において満足することが要件であり必須の機能である。)</u> ○
5.2.10	記録一体型屋外用	

【HD-SDI 対応防犯カメラ】

技術報告書【型式】	測定日	年 月 日
会社名: 所属部署: 測定者:		
分類 項目	5.1 共通機能 5.1.1 連続動作など	
測定系統図	<p>測定系統図を記載する(系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること) (記入例)</p> <p>(1) 性能3、性能6 (信号振幅、ジッタ、CRC エラー) 測定図</p>  <p>テストチャート: JEITA 透過型カラーバーチャート、あるいは RBSS 画質 A2(静止画)評価用チャート 光源: 色温度 3100K±100K 波形モニタ、照度計は校正品を使用すること。</p> <p>(2) 標準規格 (ARIB) の CRC を搭載していない場合の測定図</p>  <p>インターフェース HD-SDI HDMI DVI-D RGB など</p> <p>インターフェース HD-SDI HDMI DVI-D RGB など</p>	

測定器一覧	記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)	
	A	レンズ			(購入年月)	
	B	照度計			校正年月	
	C	光源			(購入年月)	
	D	HD-SDI 対応 波形モニタ	例: LV5770 + SER09A	例: リーダー電子(株)	校正年月	
	E	HD-SDI 対応モニタ			(購入年月)	
	F	DVD ソフト	例: Test Signals on DVD	例: K.M.Lab	(購入年月)	
	G	DVD プレーヤー			(購入年月)	
	H	HD-SDI 対応 記録装置			(購入年月)	
	I	ライブ画像 評価用録画装置			(購入年月)	
	J	モニタ			(購入年月)	
添付書類	下記書類の中で○印の書類を添付します。 <input type="checkbox"/> 性能4: 消耗部品と交換時期目安時間を記載している書類 <input type="checkbox"/> 性能6: 出力信号の画像フォーマットが記載された資料 <input type="checkbox"/> 上記が選択されている場合、使用者がその情報を容易に入手できることを説明した書類					
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格					
性能3	停電復帰毎の画像サイズおよびフレームレート 停電前: 画像サイズ () × () 、 フレームレート: () fps 1回目: 画像サイズ () × () 、 フレームレート: () fps 2回目: 画像サイズ () × () 、 フレームレート: () fps 3回目: 画像サイズ () × () 、 フレームレート: () fps 4回目: 画像サイズ () × () 、 フレームレート: () fps 5回目: 画像サイズ () × () 、 フレームレート: () fps				注記: 停電発生 前の画質設定 は、デフォルト設 定以外の設定に すること。 停電動作後にそ の前の状態に戻 ることを確認す ること。	
性能4	・MTBF (,) H ・消耗部品 : 有() / 無()					
性能6	(1) 出力信号の画像フォーマット ・画像フォーマットの対象範囲のうち、申告する項目は以下の通りです。					
	画像フォーマット	画像サイズ	伝送速度 ビットレート	フレーム レート コマ/秒	申告 区分	申告 有(○) 無(×)
	1080p30	1920×1080	1.485Gbps	30	必須	○
	1080p29.97	1920×1080	1.485Gbps/1.001	29.97	選択可能	○/×

	720p60	1280×720	1.485Gbps	60	選択可能	○/×																
	720p59.94	1280×720	1.485Gbps/1.001	59.94	選択可能	○/×																
	<p>(2) 信号振幅、ジッタ、出力信号特性</p> <p>a) 出力信号の信号振幅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信号振幅 : 800mV ± ()% <p>b) ジッタ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイミングジッタ (TJ): ()UI ・アライメントジッタ(AJ): ()UI <p>c) 出力信号特性</p> <p>c1) CRC エラー測定方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配線距離 100mで1時間の通電後、CRCエラーが生じないこと (OK, NG) ・配線距離 1mで1時間の通電後、CRCエラーが生じないこと (OK, NG) ・下記(3a) の試験を実施しています。:(OK, NG) <p>c2) 標準規格(ARIB)のCRC を搭載していない場合、対応するデジタルレコーダ等との組合せによる方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下記(3a)、(3b) の試験を実施しています。:(OK, NG) <p>(3) フレームレートとコマ落ち性能</p> <p>(3a) フレームレート</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>画像フォーマット</th> <th>フレームレート コマ/秒</th> <th>測定結果 (コマ/秒)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1080p30</td> <td>30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1080p29.97</td> <td>29.97</td> <td></td> </tr> <tr> <td>720p60</td> <td>60</td> <td></td> </tr> <tr> <td>720p59.94</td> <td>59.94</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3b) コマ落ち性能</p> <p>連続動作性能でのコマ落ち数およびコマ重複数</p> <p>① 配線距離 1m において</p> <p>コマ落ち数:5 分時()コマ、30 分時()コマ、55 分時()コマ、平均発生率()%</p> <p>コマ重複数:5 分時()コマ、30 分時()コマ、55 分時()コマ、平均発生率()%</p> <p>合計平均発生確率()%</p> <p>② 配線距離 100m において</p> <p>コマ落ち数:5 分時()コマ、30 分時()コマ、55 分時()コマ、平均発生率()%</p> <p>コマ重複数:5 分時()コマ、30 分時()コマ、55 分時()コマ、平均発生率()%</p> <p>合計平均発生確率()%</p>							画像フォーマット	フレームレート コマ/秒	測定結果 (コマ/秒)	1080p30	30		1080p29.97	29.97		720p60	60		720p59.94	59.94	
画像フォーマット	フレームレート コマ/秒	測定結果 (コマ/秒)																				
1080p30	30																					
1080p29.97	29.97																					
720p60	60																					
720p59.94	59.94																					
機能表示書類	<p>下記書類の中で○印の書類を添付します。(複数選択可能)</p> <p><input type="checkbox"/> 仕様書、<input type="checkbox"/> 取扱説明書、<input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、<input type="checkbox"/> 技術解説書など</p>						MTBF の数値は除く															
仕様書 取扱説明書	<p>頁()行目の定格・性能、消耗部品の交換時期などの欄に、上記項目の内容が記載されています。</p>																					

HP 掲載		
責任者押印 等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: (電子入力で代用可:自筆不要)	測定責任者 押印欄

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

【HD-SDI 対応防犯カメラ】

技 術 報 告 書【型式】		測定日	年 月 日																									
会社名: 所属部署: 測定者:																												
分類項目	5.1 共通機能 5.1.2 フォーカス調整																											
被測定機器の選択	カメラ型式: (使用レンズ:型式、メーカー) カメラタイプは、○で選択したとおりです。 <input type="checkbox"/> ①(フォーカス調整機能)オートフォーカス型、パンフォーカス型のカメラ <input type="checkbox"/> ② レンズ交換型カメラ <input type="checkbox"/> ③ バリフォーカルレンズ搭載型カメラ																											
測定系統図	測定系統図を記載する(系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること) (記入例) <p>【文字・数字チャート】 照度計</p> <p>チャート: RBSS 画質 A2(静止画)評価用チャートなど</p>																											
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月 (購入年月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>レンズ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>照度計</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>光源</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>HD-SDI 対応モニター</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)	A	レンズ			(購入年月)	B	照度計			校正年月	C	光源			(購入年月)	D	HD-SDI 対応モニター			(購入年月)
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)																								
A	レンズ			(購入年月)																								
B	照度計			校正年月																								
C	光源			(購入年月)																								
D	HD-SDI 対応モニター			(購入年月)																								
添付資料	別紙口に添付します。 下記に該当する場合は、□欄にチェックをすること。 <input type="checkbox"/> レンズ交換型において使用したレンズの測定値は、他の測定項目と共通とするために、代表レンズ(F 値が大きいもの)を記載します。技術報告書の 3.4“組合せ構成部品” 組合せレンズで申告しているレンズは全て組合せ試験を実施し、基準を満足していることを確認済みです。適合するレンズの一覧は、そちらを参照してください。		機能に関する技術解説がある場合は別紙口で説明すること。																									
総合評価	総合評価は下記の通りです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格		・有効桁数は各能、性能で異なる。また、測定台数は別途指定																									
機能1	<input type="checkbox"/> フォーカス調整機能を有しています。																											
機能2	<input type="checkbox"/> 絞り開放状態でフォーカス調整を行える手順があります。																											

機能3	<input type="checkbox"/> フランジバック調整機能を有しています。 <u>注記:あらかじめ工場で調整して出荷をしている場合は、その技術解説や利用限定内容などを記述すること(別紙提出でも可)。</u>	
性能1	測定結果は、下記の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> ・Wide: 文字・数字チャート撮影時、③列目が識別可能 ・中間: 文字・数字チャート撮影時、③列目が識別可能 ・Tele: 文字・数字チャート撮影時、③列目が識別可能 	
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) <input type="checkbox"/> 仕様書、 <input type="checkbox"/> 取扱説明書、 <input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、 <input type="checkbox"/> 技術解説書など	必要部数は別途指定
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。	
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: (電子入力で代用可:自筆不要)	測定責任者 押印欄

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

(申請者提出用様式(例)記載サンプル)

【HD-SDI 対応防犯カメラ】

技 術 報 告 書【型式】		測定日	年 月 日
会社名: 所属部署: 作成者:			
分類 項目	5.1 共通機能 5.1.3 画角調整		
機能の選択	被測定機器が具備している機能に該当するものは、下記の中で○が付いた機能です。 <input type="checkbox"/> 機能1(レンズ一体型カメラ) <input type="checkbox"/> 機能2(レンズ交換型カメラ) (使用レンズ:型式、メーカー)		
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格		
機能1	合格/不合格 ・レンズ焦点距離比 倍		
機能2	合格/不合格 ・焦点距離比2倍以上のレンズが装着できる構造を保有しています。		
機能表示書類	下記○印がついた技術解説書類を別紙□に添付します。(複数選択可能) <input type="checkbox"/> 仕様書、 <input type="checkbox"/> 取扱説明書、 <input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、 <input type="checkbox"/> 技術解説書など 下記に該当する場合は、□欄にチェックをすること <input type="checkbox"/> レンズ交換型において使用したレンズの測定値は、他の測定項目と共通とするために、代表レンズ(F 値が大きいもの)を記載します。技術報告書の3.4“組合せ構成品” 組合せレンズで申告しているレンズは全て組合せ試験を実施し、基準を満足していることを確認済みです。適合するレンズの一覧は、そちらを参照してください。		機能に関する技術解説がある場合は別紙□で説明すること。
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。		
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 作成責任者: (電子入力で代用可:自筆不要)		作成責任者 押印欄

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

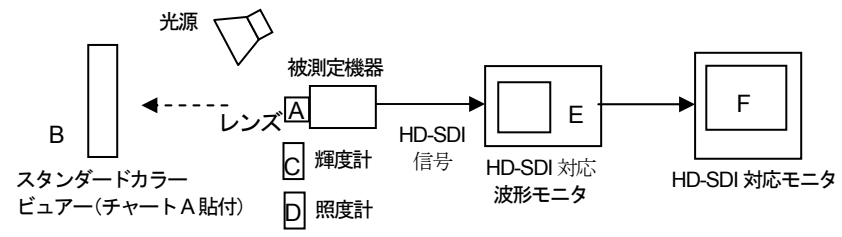
【HD-SDI 対応防犯カメラ】

技術報告書【型式】		測定日	年月日																																			
会社名: 所属部署: 測定者:																																						
分類項目	5.1 共通機能 5.1.4 逆光補正																																					
機能の選択	被測定機器が具備している機能に該当するものは、下記の中で○が付いた機能です。(複数選択も可能)。 <input type="checkbox"/> 機能1:逆光補正機能 <input type="checkbox"/> 機能2:ダイナミックレンジ拡大機能																																					
測定系統図	測定系統図を記載する(系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること) (記入例) <p>The diagram shows a measurement setup. On the left, a '光源' (light source) is positioned above a '被測定機器' (device under test). A 'レンズ' (lens, labeled A) is placed between them. Below the lens is a '標準カラービューアー(チャートA貼付)' (standard color viewer with chart A attached, labeled B). To the right of the lens are two measurement instruments: a '輝度計' (luminance meter, labeled C) and an '照度計' (illuminance meter, labeled D). An 'HD-SDI 信号' (HD-SDI signal) line connects the camera to an 'HD-SDI 対応波形モニター' (HD-SDI compatible waveform monitor, labeled E). This monitor is connected to an 'HD-SDI 対応モニター' (HD-SDI compatible monitor, labeled F).</p>																																					
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月 (購入年月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>レンズ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>標準カラービューアー</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>輝度計</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>照度計</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>HD-SDI 対応波形モニター</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>HD-SDI 対応モニター</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)	A	レンズ			(購入年月)	B	標準カラービューアー			(購入年月)	C	輝度計			校正年月	D	照度計			校正年月	E	HD-SDI 対応波形モニター			校正年月	F	HD-SDI 対応モニター			(購入年月)
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)																																		
A	レンズ			(購入年月)																																		
B	標準カラービューアー			(購入年月)																																		
C	輝度計			校正年月																																		
D	照度計			校正年月																																		
E	HD-SDI 対応波形モニター			校正年月																																		
F	HD-SDI 対応モニター			(購入年月)																																		
添付資料	機能に関する技術解説がある場合は別紙で説明する。		別紙□に添付します。																																			
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格		・有効桁数は各機能、性能で異なる。また、測定台数は別途指定																																			
機能1	① 逆光補正 OFF 時 ・輝度信号レベル: IRE、チャート面照度: lx、カラービューアー輝度: cd/m ² ② 逆光補正 ON 時 ・輝度信号レベル: IRE、チャート面照度: lx、カラービューアー輝度: cd/m ²																																					
機能2	・ダイナミックレンジ拡大機能: 有/無 有を選択した場合は、高度機能(5.2.6「ダイナミックレンジ拡大」機能)の技術報告書を添付すること。 ・ダイナミックレンジ拡大比: dB																																					
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) <input type="checkbox"/> 仕様書、 <input type="checkbox"/> 取扱説明書、 <input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、 <input type="checkbox"/> 技術解説書など		必要部数は別途指定																																			

仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。	
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: (電子入力で代用可:自筆不要)	測定責任者 押印欄

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

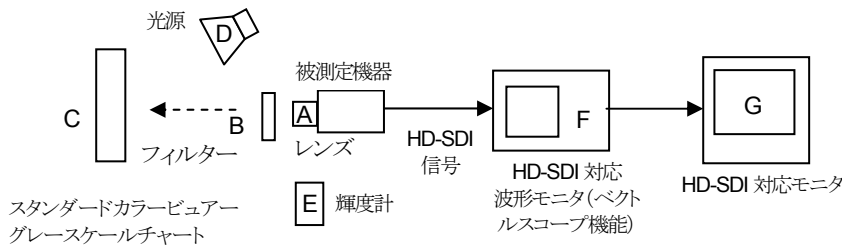
【HD-SDI 対応防犯カメラ】

技 術 報 告 書【型式】		測定日	年 月 日																																			
会社名: 所属部署: 測定者:																																						
分類 項目	5.1 共通機能 5.1.5 自動映像レベル調整																																					
測定系統図	測定系統図を記載する(系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること) (記入例) 																																					
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月 (購入年月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>レンズ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>スタンダードカラービューアー(チャートA貼付)</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>輝度計</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>照度計</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>HD-SDI 対応波形モニタ</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>HD-SDI 対応モニタ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)	A	レンズ			(購入年月)	B	スタンダードカラービューアー(チャートA貼付)			(購入年月)	C	輝度計			校正年月	D	照度計			校正年月	E	HD-SDI 対応波形モニタ			校正年月	F	HD-SDI 対応モニタ			(購入年月)
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)																																		
A	レンズ			(購入年月)																																		
B	スタンダードカラービューアー(チャートA貼付)			(購入年月)																																		
C	輝度計			校正年月																																		
D	照度計			校正年月																																		
E	HD-SDI 対応波形モニタ			校正年月																																		
F	HD-SDI 対応モニタ			(購入年月)																																		
添付資料	別紙□に添付します。 下記に該当する場合は、□欄にチェックをすること。 <input type="checkbox"/> レンズ交換型において使用したレンズの測定値は、他の測定項目と共通とするために、代表レンズ(F値が大きいもの)を記載します。技術報告書の3.4“組合せ構成品” 組合せレンズで申告しているレンズは全て組合せ試験を実施し、基準を満足していることを確認済みです。適合するレンズの一覧は、そちらを参照してください。		機能に関する技術解説がある場合は、別紙□で説明すること。																																			
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格																																					
機能1	初期値:[] IRE ND2 :[] IRE ND4 :[] IRE																																					
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) <input type="checkbox"/> 仕様書、 <input type="checkbox"/> 取扱説明書、 <input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、 <input type="checkbox"/> 技術解説書など		必要部数は別途指定																																			
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。																																					

責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: (電子入力で代用可:自筆不要)	測定責任者 押印欄
--------	---	----------------------

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

【HD-SDI 対応防犯カメラ】

技術報告書【型式】		測定日	年 月 日																																								
会社名: 所属部署: 測定者:																																											
分類項目	5.1 共通機能 5.1.6 ホワイトバランス																																										
機能の選択	本申請機器が具備している機能に該当するものは、下記の中で○が付いた機能です(機能1は必須項目、機能2~4は複数選択も可能)。 <input type="checkbox"/> 機能1 : ATW 機能 <input type="checkbox"/> 機能2 : ワンプッシュ型自動ホワイトバランス調整機能 <input type="checkbox"/> 機能3 : マニュアル型ホワイトバランス調整機能 <input type="checkbox"/> 機能4 : 追従範囲制限型 ATW																																										
測定系統図	測定系統図を記載する(系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること) (記入例)  <p>光源 D</p> <p>被測定機器</p> <p>標準カラービューア グレースケールチャート C</p> <p>レンズ A</p> <p>フィルター B</p> <p>輝度計 E</p> <p>HD-SDI 信号</p> <p>HD-SDI 対応波形モニタ(ベクトルスコープ機能) F</p> <p>HD-SDI 対応モニタ G</p> <p>B:フィルタは、選択した機能に対応して、測定器一覧に種類を記述すること。</p>		機能が複数ありますので測定系統図を別紙1に添付します(測定条件含む)。																																								
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月 (購入年月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>レンズ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>フィルター(色温度変換など)</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>標準カラービューア</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>光源(ハロゲン照明)</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>輝度計</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>HD-SDI 対応波形モニタ (ベクトルスコープ機能)</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>HD-SDI 対応モニタ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)	A	レンズ			(購入年月)	B	フィルター(色温度変換など)			(購入年月)	C	標準カラービューア			(購入年月)	D	光源(ハロゲン照明)			(購入年月)	E	輝度計			校正年月	F	HD-SDI 対応波形モニタ (ベクトルスコープ機能)			校正年月	G	HD-SDI 対応モニタ			(購入年月)
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)																																							
A	レンズ			(購入年月)																																							
B	フィルター(色温度変換など)			(購入年月)																																							
C	標準カラービューア			(購入年月)																																							
D	光源(ハロゲン照明)			(購入年月)																																							
E	輝度計			校正年月																																							
F	HD-SDI 対応波形モニタ (ベクトルスコープ機能)			校正年月																																							
G	HD-SDI 対応モニタ			(購入年月)																																							
添付資料	<ul style="list-style-type: none"> 機能に関する技術解説がある場合は、別紙で説明する。 機能1の基準において、20秒を超える場合の理由等を技術報告書で提出すること。 		別紙2に添付します。																																								
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む)(0から100の整数値で記載) 合格/不合格		・有効桁数は各機能、性能で異なる。また、測定台数は別途指定																																								
機能1	・約3100及び約5000K光源下で、20秒以内にベクトルスコープ %円内に収束																																										
機能2	・約3100及び約5000K光源下で、10秒以内にベクトルスコープ %円内に収束 ・電源再投入後もベクトルスコープ %円内に収束																																										

機能3	<ul style="list-style-type: none"> ・約 3100 及び約 5000K 光源下で、ベクトルスコープ %円内に収束 ・電源再投入後もベクトルスコープ %円内に収束 	
機能4	<ul style="list-style-type: none"> 5 分以上経過後に白部分がベクトルスコープ %円内に収束 5 分以上経過後にフィルター挿入部分がベクトルスコープ %円外に収束 	
機能表示書類	<p>下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能)</p> <p><input type="checkbox"/> 仕様書、<input type="checkbox"/> 取扱説明書、<input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、<input type="checkbox"/> 技術解説書など</p>	必要部数は別途指定
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	<p>頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。</p> <p>「技術報告書 様式において、申請機器の機能名称が RBSS 基準“機能名称”と異なる場合は、同一機能であることの補足説明してください。また機能名称の該当箇所が参照しやすい様に、取扱説明書の頁番号やカタログの該当箇所などを記述してください。」</p>	
責任者押印等	<p>上記内容を申請いたします。</p> <p>測定責任者: (電子入力で代用可:自筆不要)</p>	測定責任者 押印欄

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

【HD-SDI 対応防犯カメラ】

技 術 報 告 書【型式	】	測定日	年 月 日															
会社名: 所属部署: 測定者:																		
分類	5.1 共通機能																	
項目	5.1.8 ノイズ特性																	
測定系統図	測定系統図を記載する(系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること) <p>被測定機器</p> <p>アナログ変換器</p> <p>HD-SDI 信号</p> <p>NTSC 信号</p> <p>NTSC 信号</p> <p>ノイズメーター</p> <p>オシロスコープ または波形モニタ</p> <p>75Ω 終端</p> <p>モニタ</p> <p>全面白チャート</p> <p>注記 出力信号が HD-SDI 信号の場合はアナログ変換器を経由しノイズメーターに接続する。あるいは NTSC 信号の出力もできる場合は直接ノイズメーターに接続する。</p>																	
測定及び設定条件	(1) ゲインアップ:0dB (2) AGC :OFF (3) ホワイトバランス :最良にセッティング (4) エンハンサー :OFF (5) 電子シャッター :OFF (6) ガンマ補正 :OFF (7) 蓄積モード :セットの標準値 (8) KNEE 特性 :セットの標準値																	
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月 (購入年月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>ノイズメーター</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>アナログ変換器</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)	A	ノイズメーター			校正年月	B	アナログ変換器			(購入年月)
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)														
A	ノイズメーター			校正年月														
B	アナログ変換器			(購入年月)														
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格		有効桁数:3桁 以上で表示します。															
性能1	・SN 比 . dB																	
性能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) [] 仕様書、 [] 取扱説明書、 [] HP 掲載内容のコピー、 [] 技術解説書など		必要部数は別途指定															
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。																	
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: (電子入力で代用可:自筆不要)		測定責任者 押印欄															

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

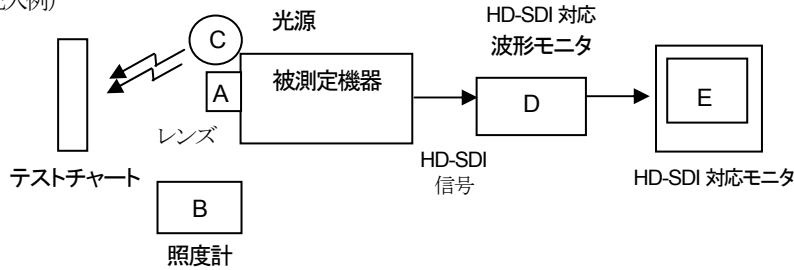
【HD-SDI 対応防犯カメラ】

技 術 報 告 書【型式	】	測定日	年 月 日															
会社名: 所属部署: 測定者:																		
分類 項目	5.1 共通機能 5.1.9 解像度																	
測定系統図	測定系統図を記載する(系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること) <div style="text-align: center;"> <p>被測定機器</p> <p>HD-SDI 対応モニタ</p> <p>A: LENS</p> <p>HD-SDI 信号</p> </div> <p>JEITA 高精細度解像度チャート</p> <p>測定条件: JEITA TTR-4602B:2007 による。 HD 対応レンズを使用のこと</p>																	
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月 (購入年月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>レンズ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>HD-SDI 対応モニタ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) レンズ一体型カメラについては記載不要。 レンズ交換型のカメラについては測定に使用したレンズを記載する</p>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)	A	レンズ			(購入年月)	B	HD-SDI 対応モニタ			(購入年月)
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)														
A	レンズ			(購入年月)														
B	HD-SDI 対応モニタ			(購入年月)														
添付資料	下記に該当する場合は、 <input type="checkbox"/> 欄にチェックをすること。 <input type="checkbox"/> レンズ交換型において使用したレンズの測定値は、他の測定項目と共通とするために、代表レンズ(F 値が大きいもの)を記載します。技術報告書の 3.4“組合せ構成品” 組合せレンズで申告しているレンズは全て組合せ試験を実施し、基準を満足していることを確認済みです。適合するレンズの一覧は、そちらを参照してください。		機能に関する技術解説がある場合は別紙□で説明すること。															
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格																	
性能 3	評価結果 (1) 1080p30 の場合: 水平解像度: <u> </u> 本 720 p シリーズの場合: 水平解像度: <u> </u> 本 (2) 高度機能 5.2.9「高画素(メガピクセル)」の評価結果 ・高度機能 5.2.9「高画素(メガピクセル)」の項を確認してください。 高度機能 5.2.9「高画素(メガピクセル)」を選択し、その技術報告書を添付します。																	
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) <input type="checkbox"/> 仕様書、 <input type="checkbox"/> 取扱説明書、 <input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、 <input type="checkbox"/> 技術解説書など		必要部数は別途指定															

仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。	
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: (電子入力で代用可; 自筆不要)	測定責任者 押印欄

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

【HD-SDI 対応防犯カメラ】

技 術 報 告 書【型式	】	測定日	年 月 日																														
会社名: 所属部署: 測定者:																																	
分類 項目	5.1 共通機能 5.1.10 最低被写体照度																																
被測定機器	カメラ型式: (使用レンズ:型式、メーカー) カメラタイプは、○で選択したとおりです。 <input type="checkbox"/> 標準タイプ <input type="checkbox"/> 高倍率ズーム搭載タイプ <input type="checkbox"/> スモークドーム搭載タイプ																																
測定系統図	測定系統図を記載する(系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること) (記入例)  <p>テストチャート: JEITA (ITE) テストチャート I (グレースケールチャート $\gamma=2.2$) 光源: 色温度 3100K\pm100 K 注記: 被測定機器が赤外カットフィルターレスカメラの場合は、光源として蛍光灯を使用すること。</p>																																
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月 (購入年月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>レンズ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>照度計</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>光源</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>HD-SDI 対応 波形モニタ</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>HD-SDI 対応モニタ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)	A	レンズ			(購入年月)	B	照度計			校正年月	C	光源			(購入年月)	D	HD-SDI 対応 波形モニタ			校正年月	E	HD-SDI 対応モニタ			(購入年月)
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)																													
A	レンズ			(購入年月)																													
B	照度計			校正年月																													
C	光源			(購入年月)																													
D	HD-SDI 対応 波形モニタ			校正年月																													
E	HD-SDI 対応モニタ			(購入年月)																													
添付資料	下記○印がついた技術解説書類を別紙□に添付します。(複数選択可能) <input type="checkbox"/> 最低被写体照度の換算値の算出過程(チャート面照度、使用 ND フィルター、計算式を明記すること。 下記に該当する場合は、□欄にチェックをすること。 <input type="checkbox"/> レンズ交換型において使用したレンズの測定値は、他の測定項目と共通とするために、代表レンズ(F 値が大きいもの)を記載します。技術報告書の 3.4“組合せ構成品” 組合せレンズで申告しているレンズは全て組合せ試験を実施し、基準を満足していることを確認済みです。適合するレンズの一覧は、そちらを参照してください。		機能に関する技術解説がある場合は、別紙□で説明すること。																														

総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格／不合格	・有効桁数は各性能で異なる。また、測定台数は別途指定
性能1	・最低被写体照度= . lx (F .) [チャート面照度= . lx, 使用NDフィルター=ND] (参考値) 最低被写体照度= . lx (F . 、TELE 端) ←(TELE 端の記載は、高倍率ズーム搭載タイプは必ず記載のこと(換算値でも可とする)。	
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) [] 仕様書、[] 取扱説明書、[] HP 掲載内容のコピー、[] 技術解説書など	必要部数は別途指定
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。	
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: (電子入力で代用可: 自筆不要)	測定責任者 押印欄

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

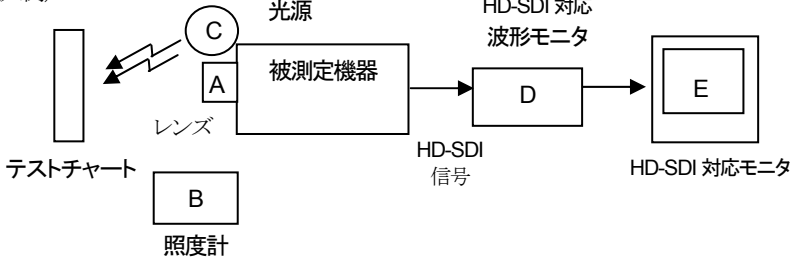
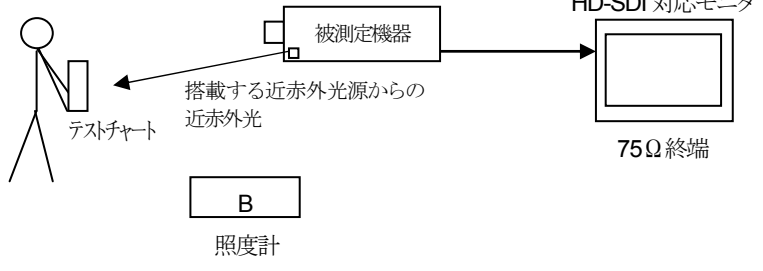
【HD-SDI 対応防犯カメラ】

技術報告書【型式】		測定日	年月日																														
会社名: 所属部署: 測定者:																																	
分類項目	5.2 高度機能 5.2.1 最低被写体照度 (高感度タイプ)																																
被測定機器	カメラ型式: (使用レンズ:型式、メーカー) カメラタイプは、○で選択したとおりです。 <input type="checkbox"/> 標準タイプ <input type="checkbox"/> 高倍率ズーム搭載タイプ <input type="checkbox"/> スモークドーム搭載タイプ																																
測定系統図	測定系統図を記載する(系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること) (記入例) <p>テストチャート: JEITA (ITE) テストチャート I (グレースケールチャート $\gamma=2.2$) 光源: 色温度 3100K\pm100 K 注記: 被測定機器が赤外カットフィルターレスカメラの場合は、光源として蛍光灯を使用すること。</p>																																
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月 (購入年月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>レンズ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>照度計</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>光源</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>HD-SDI 対応 波形モニタ</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>HD-SDI 対応モニタ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)	A	レンズ			(購入年月)	B	照度計			校正年月	C	光源			(購入年月)	D	HD-SDI 対応 波形モニタ			校正年月	E	HD-SDI 対応モニタ			(購入年月)
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)																													
A	レンズ			(購入年月)																													
B	照度計			校正年月																													
C	光源			(購入年月)																													
D	HD-SDI 対応 波形モニタ			校正年月																													
E	HD-SDI 対応モニタ			(購入年月)																													
添付資料	下記○印がついた技術解説書類を別紙□に添付します。(複数選択可能) <input type="checkbox"/> 最低被写体照度の換算値の算出過程(チャート面照度、使用 ND フィルター、計算式を明記すること。 下記に該当する場合は、□欄にチェックをすること。 <input type="checkbox"/> レンズ交換型において使用したレンズの測定値は、他の測定項目と共通とするために、代表レンズを記載(F 値が大きいもの)します。技術報告書の 3.4“組合せ構成品” 組合せレンズで申告しているレンズは全て組合せ試験を実施し、基準を満足していることを確認済みです。適合するレンズの一覧は、そちらを参照してください。		機能に関する技術解説がある場合は、別紙□で説明すること。																														

総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格／不合格	・有効桁数は各 能、性能で異な る。また、測定 台数は別途指 定
性能 1	・最低被写体照度= . lx (F .)	
	[チャート面照度= . lx、使用 ND フィルター=ND]	
	(参考値)最低被写体照度= . lx (F . 、TELE 端)←(TELE 端の最低被写体照度 は、高倍率ズーム搭載タイプは必ず記載のこと(換算値でも可とする)。	
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) [] 仕様書、[] 取扱説明書、[] HP 掲載内容のコピー、[] 技術解説書など	必要部数は別 途指定
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。	
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: (電子入力で代用可:自筆不要)	測定責任者 押印欄

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

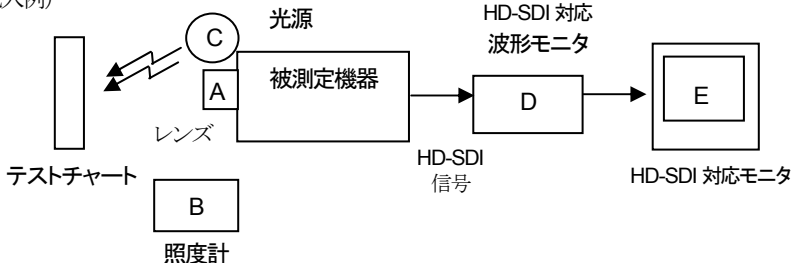
【HD-SDI 対応防犯カメラ】

技 術 報 告 書【型式】		測定日	年 月 日
会社名: 所属部署: 測定者:			
分類 項目	5.2 高度機能 5.2.2 デイナイト		
被測定機器 の選択	カメラ型式: (使用レンズ:型式、メーカー) カメラタイプは、○で選択したとおりです。 (1) <input type="checkbox"/> 標準タイプ <input type="checkbox"/> 高倍率ズーム搭載タイプ <input type="checkbox"/> スモークドーム搭載タイプ (2) <input type="checkbox"/> 近赤外光源非搭載型 <input type="checkbox"/> 近赤外光源搭載型		
測定系統図 (1)	測定系統図を記載する(系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること) (記入例)  <p>テストチャート: SES E 3013-1 (防犯カメラシステム評価用チャート)のカラーチャート又は JEITA (ITE)テストチャート I (グレースケールチャート $\gamma=2.2$) 光源: 色温度 3100K\pm100K 注記: 被測定機器が赤外カットフィルターレスカメラの場合は、光源として蛍光灯を使用すること。 波形モニタ、照度計は校正品を使用すること。 (注)カメラに近赤外光源を搭載している場合は、その近赤外光源を OFF に設定すること。</p>		
測定系統図 (2)	 <p>テストチャート: SES E 3013-1 (防犯カメラシステム評価用チャート)の文字・数字チャート 照度計は校正品を使用すること。 照度計での測定が 0 lx かつ、被測定器に搭載した近赤外光以外の光源がない環境で実施すること。</p>		

測定器一覧	記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)	
	A	レンズ			(購入年月)	
	B	照度計			校正年月	
	C	光源			(購入年月)	
	D	HD-SDI 対応 波形モニタ			校正年月	
	E	HD-SDI 対応モニタ			(購入年月)	
添付書類	下記○印がついた技術解説書類を別紙□に添付します。(複数選択可能) <input type="checkbox"/> 最低被写体照度の換算値の算出過程(チャート面照度、使用NDフィルター、計算式を明記すること)。 <input type="checkbox"/> 適近赤外対応レンズ一覧とフォーカスポケ対策機能の技術解説書 <input type="checkbox"/> 明るい環境下における色再現性説明書あるいは測定結果(フィルターレスカメラ) <input type="checkbox"/> 5.1.10(最低被写体照度)で提出した技術報告書(電子感度アップがOFFできないカメラ) <input type="checkbox"/> 近赤外光源の寿命(推定寿命)が30,000時間以上であることが分かる技術解説書等					機能に関する技術解説がある場合は、別紙□で説明すること。
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格					小数点以下がある場合には1桁とする。
機能1	・カラー色:8色が見えます。					
機能2	・赤外カットフィルターが外れる確認:()にて確認。 (ただし赤外カットフィルターレスカメラは対象外)					
性能1	・最低被写体照度:(.)lx (F .) ・チャート面照度 (.) lx、使用NDフィルターND() (参考値)最低被写体照度:(.)lx (F .)、TELE 端 ← (TELE 端の最低被写体照度は、高倍率ズーム搭載タイプは必ず記載のこと(換算値でも可とする)。					
機能3	・画角Aで⑤列目の数字全てが識別可能(OK/NG)。 ・画角Bで①列目の文字全てが識別可能(OK/NG)。					
機能・性能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します。(複数選択可能) <input type="checkbox"/> 仕様書、 <input type="checkbox"/> 取扱説明書、 <input type="checkbox"/> HP掲載内容のコピー、 <input type="checkbox"/> 技術解説書など					必要部数は別途指定
仕様書 取扱説明書 HP掲載	頁、()行目の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。					
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: (電子入力で代用可:自筆不要)					測定責任者 押印欄

注記 氏名・年月日欄等は電子入力でも代用可能です(自筆不要)。

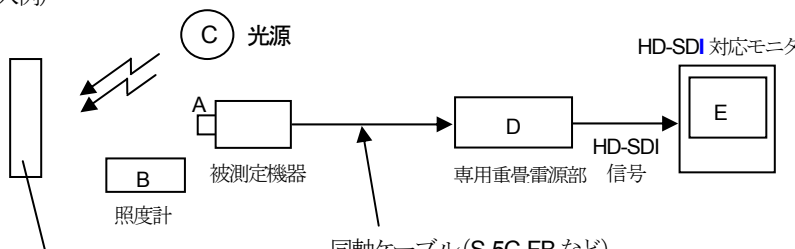
【HD-SDI 対応防犯カメラ】

技 術 報 告 書【型式	】	測定日	年 月 日																														
会社名: 所属部署: 測定者:																																	
分類 項目	5.2 高度機能 5.2.3 電子感度アップ																																
被測定物	カメラ型式: (使用レンズ:型式、メーカー) カメラタイプは、○で選択したとおりです。 <input type="checkbox"/> 標準タイプ <input type="checkbox"/> 高倍率タイプ <input type="checkbox"/> スモークドーム搭載タイプ																																
測定系統図	測定系統図を記載する(系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること) (記入例)  <p>テストチャート: JEITA (ITE) テストチャート I (グレースケールチャート $\gamma=2.2$) 光源: 色温度 3100K\pm100K 注記: 被測定機器が赤外カットフィルターレスカメラの場合は、光源として蛍光灯を使用すること。</p>																																
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月 (購入年月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>レンズ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>照度計</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>光源</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>HD-SDI 対応 波形モニタ</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>HD-SDI 対応モニタ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)	A	レンズ			(購入年月)	B	照度計			校正年月	C	光源			(購入年月)	D	HD-SDI 対応 波形モニタ			校正年月	E	HD-SDI 対応モニタ			(購入年月)
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)																													
A	レンズ			(購入年月)																													
B	照度計			校正年月																													
C	光源			(購入年月)																													
D	HD-SDI 対応 波形モニタ			校正年月																													
E	HD-SDI 対応モニタ			(購入年月)																													
添付資料	下記○印がついた技術解説書類を別紙□に添付します。(複数選択可能) <input type="checkbox"/> 電子感度アップ機能時の最低被写体照度の換算値の算出過程(チャート面照度、使用 ND フィルター、計算式)を明記すること。 下記に該当する場合は、□欄にチェックをすること。 <input type="checkbox"/> レンズ交換型において使用したレンズの測定値は、他の測定項目と共通とするために、代表レンズ(F 値が大きいもの)を記載します。技術報告書の 3.4“組合せ構成品” 組合せレンズで申告しているレンズは全て組合せ試験を実施し、基準を満足していることを確認済みです。適合するレンズの一覧は、そちらを参照してください。		機能に関する技術解説がある場合は、別紙□で説明すること。																														
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格		・有効桁数は各能、性能で異な																														

機能 1	・映像出力レベル: IRE (倍)	る。また、測定台 数は別途指定
	・最低被写体照度= . lx (F .)	
	[チャート面照度= . lx、使用 ND フィルター=ND]	
	(参考値) 最低被写体照度= . lx (F . 、TELE 端)←(TELE 端の最低被写体照度は、高 倍率ズーム搭載タイプは必ず記載のこと(換算値でも可とする)。	
	・適合レンズは、技術報告書にすべて記載しております。	
機能表示書 類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) [] 仕様書、[] 取扱説明書、[] HP 掲載内容のコピー、[] 技術解説書など	必要部数は別途 指定
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。	
責任者押印 等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: (電子入力で代用可:自筆不要)	測定責任者 押印欄

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

【HD-SDI 対応防犯カメラ】

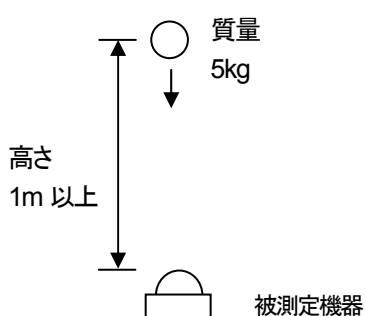
技 術 報 告 書【型式	】	測定日	年 月 日																														
会社名: 所属部署: 測定者:																																	
分類 項目	5.2 高度機能 5.2.4 電源重畳																																
測定系統図	測定系統図を記載する(系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること) (記入例)  <p> SES E 3013-1(防犯カメラシステム評価用チャート) 【カラーチャート】【文字、数字チャート】 チャート面照度=200 lx 以上。 照度計:JIS C 1609-1:2006 規格に準拠していること。 </p>																																
設定条件	(a) 専用重畳電源部の型式や専用重畳電源部とカメラ間の配線用同軸ケーブルは取扱説明書に記載されたものを使用する。 (b) 専用重畳電源部とカメラ間の配線距離は、選定した同軸ケーブルの最大配線距離とする(取扱説明書記載距離)。 (c) 専用重畳電源部に、長距離配線による <u>HD-SDI</u> 信号の減衰などを補正する機能がある場合はこれを ON とする。																																
測定条件	(a) 被測定カメラで、 <u>SES E 3013-1(防犯カメラシステム評価用チャート)</u> のカラーチャートと文字/数字チャートを画角 C (バースト) で撮影する。 (b) 専用重畳電源部の出力端子の <u>HD-SDI</u> 信号を、カラーモニタに接続する。 (c) カラーチャートの 8 色以上が、識別できる事。 文字、数字チャートの④列目の文字が識別できること。																																
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月 (購入年月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>レンズ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>照度計</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>光源</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>専用重畳電源部</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>HD-SDI 対応モニタ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)	A	レンズ			(購入年月)	B	照度計			校正年月	C	光源			(購入年月)	D	専用重畳電源部			(購入年月)	E	HD-SDI 対応モニタ			(購入年月)
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)																													
A	レンズ			(購入年月)																													
B	照度計			校正年月																													
C	光源			(購入年月)																													
D	専用重畳電源部			(購入年月)																													
E	HD-SDI 対応モニタ			(購入年月)																													
添付資料	申請時適合する専用重畳電源部は、すべて明記すること。																																

総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格／不合格	
機能 1、性能 1	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーチャート撮影時、8色識別可能。(配線距離= m/S-5C-FB) ・文字、数字チャート撮影時、④列目が識別可能。(配線距離= m/S-5C-FB) 	
機能表示書 類	<p>下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能)</p> <p><input type="checkbox"/> 仕様書、<input type="checkbox"/> 取扱説明書、<input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、<input type="checkbox"/> 技術解説書など</p>	必要部数は別途指定
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。	
責任者押印 等	<p>上記内容を申請いたします。</p> <p>測定責任者: (電子入力で代用可:自筆不要)</p>	測定責任者 押印欄

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

(申請者提出用様式(例)記載サンプル)

【HD-SDI 対応防犯カメラ】

技 術 報 告 書【型式】		測定日	年 月 日												
会社名: 所属部署: 測定者:															
分類 項目	5.2 高度機能 5.2.5 ドームカメラ耐衝撃														
測定系統図	機能1の測定をおこなった時の試験条件と結果を記載した資料を提出すること 														
測定器一覧	測定系統図例 <table border="1" data-bbox="351 985 1069 1164"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th></th> <th></th> <th>校正年月 (購入年月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>材質:</td> <td>質量:</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>—</td> <td>高さ:</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>試験装置が測定系統図例と異なる場合は、測定系統図及び試験装置を構成する装置の内容がわかる資料を提出すること。</p>			記号			校正年月 (購入年月)	A	材質:	質量:	—	B	—	高さ:	—
記号			校正年月 (購入年月)												
A	材質:	質量:	—												
B	—	高さ:	—												
添付資料	機能1の測定をおこなった時の試験条件と結果を記載した資料を提出すること 機能2、3に対しては取扱説明書又は判断が可能な資料を提出すること														
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格														
機能1	・耐衝撃レベル: J														
機能2	・資料 に記載しています。														
機能3	・資料 に記載しています。														
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) <input type="checkbox"/> 仕様書、 <input type="checkbox"/> 取扱説明書、 <input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、 <input type="checkbox"/> 技術解説書など														
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。														
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: (電子入力で代用可:自筆不要)		測定責任者 押印欄												

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

【HD-SDI 対応防犯カメラ】

技術報告書【型式】		測定日	年月日																				
会社名: 所属部署: 測定者:																							
分類項目	5.2 高度機能 5.2.6 ダイナミックレンジ拡大																						
測定系統図	測定系統図を記載する(系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること) <p>テストチャート: JEITA (ITE) テストチャート I (グレースケールチャート $\gamma=2.2$) HD-SDI 対応波形モニター、照度計は校正品を使用すること。</p>																						
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月 (購入年月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>HD-SDI 対応波形モニター</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>照度計</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>HD-SDI 対応モニター</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)	A	HD-SDI 対応波形モニター			校正年月	B	照度計			校正年月	C	HD-SDI 対応モニター			(購入年月)
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)																			
A	HD-SDI 対応波形モニター			校正年月																			
B	照度計			校正年月																			
C	HD-SDI 対応モニター			(購入年月)																			
添付資料	機能に関する技術解説がある場合は別紙で説明する。		別紙2に添付します。																				
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格																						
性能1	・ダイナミックレンジ拡大比: [] dB																						
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) [] 仕様書、 [] 取扱説明書、 [] HP 掲載内容のコピー、 [] 技術解説書など		必要部数は別途指定																				
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。																						
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: (電子入力で代用可: 自筆不要)		測定責任者 押印欄																				

注記 氏名・年月日欄等は電子入力でも代用可能です(自筆不要)

(申請者提出用様式(例)記載サンプル)

【HD-SDI 対応防犯カメラ】

技術報告書【型式】		測定日	年月日															
会社名: 所属部署: 測定者:																		
分類項目	5.2 高度機能 5.2.7 PTZ 一体型																	
測定系統図	<p>The diagram shows a camera (被測定機器) on the left, pointed towards a subject (被写体). The camera is connected to a controller (A) and an HD-SDI monitor (B). The monitor is labeled 'HD-SDI 対応モニタ' and the controller is labeled 'コントローラ'. An arrow labeled 'HD-SDI 信号' points from the camera to the monitor.</p>		<p>機能が複数ありますので測定系統図を別紙1に添付します(測定条件含む)。</p>															
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月 (購入年月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>コントローラ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>HD-SDI 対応モニタ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)	A	コントローラ				B	HD-SDI 対応モニタ			(購入年月)
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)														
A	コントローラ																	
B	HD-SDI 対応モニタ			(購入年月)														
添付資料	機能に関する技術解説がある場合は別紙□で説明する。																	
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格																	
機能1	・水平回転角度: °以上の機能があります。																	
機能2	・垂直回転角度: 下向(°以下~ °以上)/上向(°以下~ °以上)の機能があります。																	
機能3	・レンズ焦点距離比: 倍以上があります。																	
機能4	・プリセットポジション: 箇所以上が可能です。 箇所全てのフォーカスが合っていることを確認																	
機能5	・垂直回転角度が °以上であり、上下左右反転機能あり (垂直回転角度が °のため対象外)																	
機能6	・オートパン機能があります。																	
機能7	・水平回転速度: 連続的に可変/段階的に可変できます。																	
機能8	・垂直回転速度: 連続的に可変/段階的に可変できます。																	
性能1	・TELE 端時のプリセット位置精度: 画面の ± / 以下 (参考値)プリセット位置精度: ± °、TELE 端画角: ° プリセット位置精度/TELE 端画角=±																	
機能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します(複数選択可能) <input type="checkbox"/> 仕様書、 <input type="checkbox"/> 取扱説明書、 <input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、 <input type="checkbox"/> 技術解説書など		必要部数は別途指定															

仕様書 取扱説明書 HP 掲載	頁(行目)の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。	
責任者押印等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: (電子入力で代用可:自筆不要)	測定責任者 押印欄

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

【HD-SDI 対応防犯カメラ】

技 術 報 告 書【型式	】	測定日	年 月 日																																			
会社名: 所属部署: 測定者:																																						
分類 項目	高度機能 5.2.9 高画素 (メガピクセル)																																					
測定系統図	<p>測定系統図を記載する(系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること) (記入例)</p> <p>光源 (C) → RBSS 画質 A2 (静止画) 評価チャート (A) → 被測定機器 (D) → HD-SDI 対応モニター (D) → 記録装置 (E)</p> <p>照度計 (B) → 被測定機器 (D)</p> <p>高画素デジタルカメラ (F) → 被測定機器 (D)</p> <p>テストチャート: RBSS 画質 A2 (静止画) 評価チャート を使用する 光源: 色温度 3100K±100K 高画素デジタルカメラ: フル HD 画質の評価が確実にできるものを使用すること(三脚などに固定し、カメラブレを極力なくすこと)。</p>																																					
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月 (購入年月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>レンズ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>照度計</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>光源</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>HD-SDI 対応モニター</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>記録装置</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>高画素デジタル カメラ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)	A	レンズ			(購入年月)	B	照度計			校正年月	C	光源			(購入年月)	D	HD-SDI 対応モニター			(購入年月)	E	記録装置			(購入年月)	F	高画素デジタル カメラ			(購入年月)
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)																																		
A	レンズ			(購入年月)																																		
B	照度計			校正年月																																		
C	光源			(購入年月)																																		
D	HD-SDI 対応モニター			(購入年月)																																		
E	記録装置			(購入年月)																																		
F	高画素デジタル カメラ			(購入年月)																																		
添付資料	<p>下記書類の中で○印の書類を添付します。</p> <p><input type="checkbox"/> 性能2:RBSS 高画素画質(静止画)評価シート Ver1.0 (※1)</p> <p><input type="checkbox"/> 性能2:評価結果画像「記録画像(電子データ)など」(※1)</p> <p>下記に該当する場合は、□欄にチェックをすること</p> <p><input type="checkbox"/> レンズ交換型において使用したレンズの測定値は、他の測定項目と共通とするために、代表レンズ(F 値が大きいもの)を記載します。技術報告書の 3.4“組合せ構成部品” 組合せレンズで申告しているレンズは全て組合せ試験を実施し、基準を満足していることを確認済みです。適合するレンズの一覧は、そちらを参照してください。</p>		※1 は必須																																			
総合評価	<p>総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む)</p> <p>合格/不合格</p>																																					

性能2	<p>HD-SDI信号の画像フォーマットにおいて、RBSS画質(静止画)を満たすことを評価した内容は以下のとおりです。</p> <p>・1080p30 は下記のとおりです。</p> <table border="1" data-bbox="352 293 1251 533"> <tr> <td data-bbox="352 293 480 387">番号[1]</td> <td colspan="3" data-bbox="480 293 1251 387">画像フォーマット [1080p30] 画像サイズ[1920×1080] ※フレームレート[30コマ/秒]</td> </tr> <tr> <td data-bbox="352 387 560 434">型式</td> <td data-bbox="560 387 842 434">評価シート名</td> <td data-bbox="842 387 1118 434">測定画質ファイル名</td> <td data-bbox="1118 387 1251 434">評価結果</td> </tr> <tr> <td data-bbox="352 434 560 533">CameraA-1080</td> <td data-bbox="560 434 842 533">CameraA-1080p30.doc</td> <td data-bbox="842 434 1118 533">CameraA-1080p30.jpg</td> <td data-bbox="1118 434 1251 533"> <input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG </td> </tr> </table> <p>また、720p は、その代表となるものを記載します。</p> <table border="1" data-bbox="352 622 1251 862"> <tr> <td data-bbox="352 622 480 716">番号[2]</td> <td colspan="3" data-bbox="480 622 1251 716">画像フォーマット [720p60] 画像サイズ[1280×720] ※フレームレート[60コマ/秒]</td> </tr> <tr> <td data-bbox="352 716 560 763">型式</td> <td data-bbox="560 716 842 763">評価シート名</td> <td data-bbox="842 716 1118 763">測定画質ファイル名</td> <td data-bbox="1118 716 1251 763">評価結果</td> </tr> <tr> <td data-bbox="352 763 560 862">CameraB-720</td> <td data-bbox="560 763 842 862">CameraB-720p60.doc</td> <td data-bbox="842 763 1118 862">CameraB-720 p60.jpg</td> <td data-bbox="1118 763 1251 862"> <input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG </td> </tr> </table>	番号[1]	画像フォーマット [1080p30] 画像サイズ[1920×1080] ※フレームレート[30コマ/秒]			型式	評価シート名	測定画質ファイル名	評価結果	CameraA-1080	CameraA-1080p30.doc	CameraA-1080p30.jpg	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	番号[2]	画像フォーマット [720p60] 画像サイズ[1280×720] ※フレームレート[60コマ/秒]			型式	評価シート名	測定画質ファイル名	評価結果	CameraB-720	CameraB-720p60.doc	CameraB-720 p60.jpg	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG	※ 詳細な評価結果は資料を添付いたします。
番号[1]	画像フォーマット [1080p30] 画像サイズ[1920×1080] ※フレームレート[30コマ/秒]																									
型式	評価シート名	測定画質ファイル名	評価結果																							
CameraA-1080	CameraA-1080p30.doc	CameraA-1080p30.jpg	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG																							
番号[2]	画像フォーマット [720p60] 画像サイズ[1280×720] ※フレームレート[60コマ/秒]																									
型式	評価シート名	測定画質ファイル名	評価結果																							
CameraB-720	CameraB-720p60.doc	CameraB-720 p60.jpg	<input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> NG																							
機能表示書類	<p>下記書類の中で○印の書類を添付します。(複数選択可能)</p> <p><input type="checkbox"/> 仕様書、 <input type="checkbox"/> 取扱説明書、 <input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、 <input type="checkbox"/> 技術解説書など</p>																									
責任者押印等	<p>上記内容を申請いたします。</p> <p>測定責任者: (電子入力で代用可:自筆不要)</p>	<p>測定責任者 押印欄</p>																								

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

【HD-SDI 対応防犯カメラ】（申請者提出用様式(例)記載サンプル）

技術報告書【型式】		測定日	年月日																									
会社名: 所属部署: 測定者:																												
分類 項目	5.2 高度機能 5.2.10 記録一体型屋外用																											
被測定機器 の選択	被測定機器が具備している機能に該当するものは、下記の中で○が付いた機能です。 <input type="checkbox"/> 一体型 <input type="checkbox"/> 組合せ型																											
測定系統図	測定系統図を記載する(系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙を添付すること)。 (記入例) <p>光源</p> <p>被測定機器</p> <p>撮影部</p> <p>記録部</p> <p>HD-SDI 信号</p> <p>※1</p> <p>B モニタ (測定用)</p> <p>※2</p> <p>PC 等のモニタ表示・記録画像の取出し用 (LAN、無線 LAN 対応など)</p> <p>C</p> <p>※2 インタフェース HD-SDI HDMI DVI-D RGB など</p> <p>A</p> <p>照度計</p> <p>D PCソフト</p> <p>テストチャート又は 撮影被写体</p> <p>テストチャート:RBSS 画質 A2(静止画)評価用チャート 光源:色温度 3100K±100K 照度計は校正品を使用すること。 <u>「5.1 共通機能」と選択した「5.2 高度機能」の全てにおいて HD-SDI 信号の測定ができる場合、※1 と※2 の系統は 1 系統で構成してもよい。</u></p>		RBSS 第 5 章 <u>共通機能と選択した高度機能の各項目の測定系統図の“モニタ”を記入例のように修正すること。</u>																									
接続方式・伝送信号の測定評価に係る確認	(1) 共通機能「5.1.1」～「5.1.11」と選択した高度機能「5.2.1」～「5.2.9」のうち、接続形式・伝送信号の関係する項目の全てにおいて、 <u>HD-SDI 信号による測定において、性能を確認しています。</u> (2) 同様に、 <u>※1 と※2 の系統が 1 系統で構成した場合、上記 (1) の全てにおいて、HD-SDI 信号による測定において、性能を確認しています。</u>																											
測定器一覧	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>機器名称</th> <th>型式品番</th> <th>製造会社</th> <th>校正年月 (購入年月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>照度計</td> <td></td> <td></td> <td>校正年月</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>モニタ(測定用) HD-SDI 対応モニタ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>PC 等のモニタ</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>PC 表示ソフト</td> <td></td> <td></td> <td>(購入年月)</td> </tr> </tbody> </table>			記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)	A	照度計			校正年月	B	モニタ(測定用) HD-SDI 対応モニタ			(購入年月)	C	PC 等のモニタ			(購入年月)	D	PC 表示ソフト			(購入年月)
記号	機器名称	型式品番	製造会社	校正年月 (購入年月)																								
A	照度計			校正年月																								
B	モニタ(測定用) HD-SDI 対応モニタ			(購入年月)																								
C	PC 等のモニタ			(購入年月)																								
D	PC 表示ソフト			(購入年月)																								
添付書類	・下記○印がついた技術解説書類を別紙に添付します。(複数選択可能) <input type="checkbox"/> 組合せ型の場合はハウジングと収納ボックスと専用ケーブルについて記載した書類(※1) <input type="checkbox"/> 記録レート 2コマ/秒以上での記録時間表(※1) 機能 2 <input type="checkbox"/> 画像電子データ(CD-R 等)評価画像(※1) 機能 3、性能 2 <input type="checkbox"/> 再生するソフトの提供方法を示す書類(※1) 機能 3 <input type="checkbox"/> 現時刻表示確認手順がわかる書類 機能 3 <input type="checkbox"/> 画像に対応した時刻などがわかることを記載した書類 機能 3		(※1)は必須 機能に関する書類は、別紙技術解説書を提出する。 公式書類に記載があればその書類提出は不要。																									

	<input type="checkbox"/> 消耗部品の交換時期や目安時間が記載されている公式書類 性能 1 <input type="checkbox"/> RBSS 高画素画質(静止画)評価シート(最新版) (※1)性能 2 (※2) <input type="checkbox"/> 誤差(月差)が基準値(±30 秒以内)を維持できない場合の対応方法の書類 (※1)性能 3 <input type="checkbox"/> 基本操作手順書(※1)表記 1	(※2)【付録資料 04】「RBSS 高画素画質(静止画)評価シート(最新版)」
総合評価	総合評価は、下記のとおりです。(該当する項目を○で囲む) 合格/不合格	
機能 1	・一体型(スタンドアロン型)か組合せ型かの機能を有していること ()型の書類を確認(OK/NG)。	
機能 2	・連続記録の記録レート ()コマ/秒以上。 ・提出書類により 1 週間以上の記録ができることを確認(OK/NG)。 ・評価した画質設定名【 】 画像サイズ【 】	
機能 3	・記録画像取り出しの搭載機能は【内蔵メモ리카ードスロット、LAN など、 】で、記録画像を第三者が再生できないように【 】の対応をしています。 ・取り出した記録画像を PC 等で再生するソフトは【 】を【添付、バンドル、 】しています。 ・再生ソフトには【表示機能、日時検索機能、通常再生、変速再生機能】があります。 ・提出書類により、記録画像の画像情報が評価方法 3) にもとづく確認(OK/NG)。 ・提出書類により、取り出し時に被測定機器の現時刻表示ができる確認(OK/NG)。 ・取り出した記録画像の評価画像データ確認(OK/NG)。	
機能 4	・通常記録中は【 】と異常動作時中は【 】で本体外部表示の区別ができます。	
機能 5	・調整用モニターを使い、画角 A で①の文字全てが半角確認(OK/NG)。	
性能 1	・5 回停電後も記録動作に自動復帰すること(OK/NG)。 ・提出書類により、記録媒体の交換時期を確認(OK/NG)。	
性能 2	a) 圧縮方式は、静止画圧縮方式【 】、動画圧縮方式【 】です。 b), d) 記録画質と画像サイズ:RBSS 高画素画質の基準値を満たす画質設定は以下とおりです。 ① 上限 1:画質設定名 、画像サイズ(1920 画素×1080) 申告は必須事項 下限 1:画質設定名 、画像サイズ(1920 画素×1080) 申告は必須事項 ② 上限 2:画質設定名 、画像サイズ(1280 画素×720) 申告を選択する場合 下限 2:画質設定名 、画像サイズ(1290 画素×720) 申告を選択する場合 c) 動画再生の動いている人物・車などの識別良好、画くずれが生じないこと(OK/NG)。	画質設定名は、 上限、下限を記載 すること
性能 3	・測定開始日時:【 年 月 日 時 分】、測定終了日時:【 年 月 日 時 分】 測定終了後の時報 117 との誤差(月差)【 】秒。 ・誤差(月差)が基準値(±30 秒以内)を維持できないので、技術解説書を提出します。	月差が公式書類に記載されている場合は書類提出で可とする。
性能 4	・被測定機器の IP コードの第二等級が 5 以上であることが判る公的書類の確認 (OK/NG)。 ・IP コードの第二等級の試験結果が適合判定されている書類の提出(OK/NG)。	
表記 1	・基本操作手順書が共通書式で記載され、記載された手順で実行できる確認(OK/NG)。	
機能・性能表示書類	下記書類の中で○印の書類を添付します。(複数選択可能) <input type="checkbox"/> 仕様書、 <input type="checkbox"/> 取扱説明書、 <input type="checkbox"/> HP 掲載内容のコピー、 <input type="checkbox"/> 技術解説書など	必要部数は別途指定
仕様書 取扱説明書 HP 掲載	機能 1、機能 2、機能 3、機能 4、機能 5、性能 1、性能 2、性能 3、性能 4 について 頁、()行目の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。	不要な機能名、性能名は削除

責任者押印 等	上記内容を申請いたします。 測定責任者: (電子入力で代用可:自筆不要)	測定責任者 押印欄
------------	---	----------------------

注記 氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です(自筆不要)。

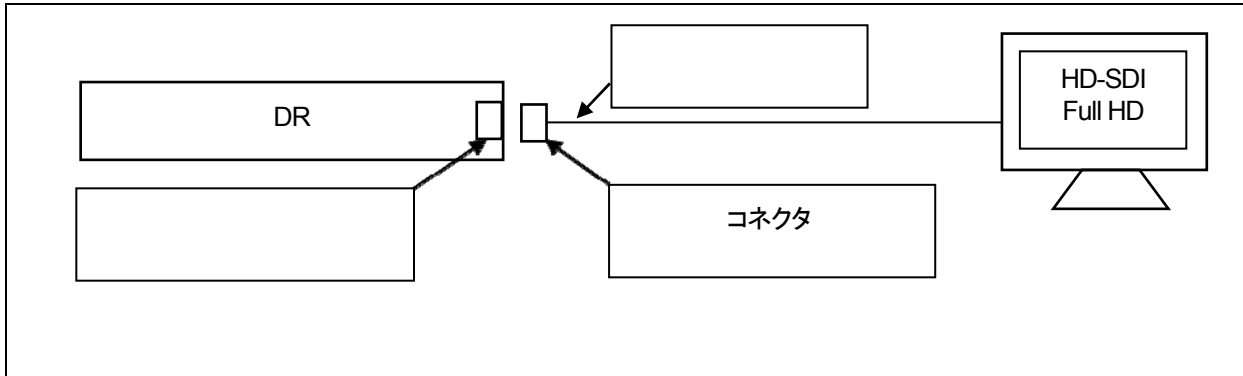
基本操作手順書

記入日: 2008. .

機器型式:

事業者:

1.表示装置の接続確認



2.モードロック解除

参照:

- モードロック方式: ① ②
③ ④

モードロック解除操作手順

手順	操作目的	操作手順	操作結果	備考

3.記録画像の再生

参照:

- 検索方式: ① ②
③ ④

再生操作手順 ① の場合

手順	操作目的	操作手順	操作結果	備考

(記入様式 2/4)

4.記録画質の確認

参照:

画質設定値: SUPER FINE, FINE, NOMAL, EXTENDED (SUPER FINE が最高画質)

記録画質の確認手順

手順	操作目的	操作手順	操作結果	備考

5.フレームレートの確認

参照:

フレームレートの確認手順

手順	操作目的	操作手順	操作結果	備考

6.画像取出し方法の概要

参照:

取出し方式:①

②

③

④

① 再生方法: 準備物:				
手順	操作目的	操作手順	参照資料	備考

(記入様式 3/4)

②				
再生方法:				
準備物:				
手順	操作目的	操作手順	参照資料	備考

③				
再生方法:				
準備物:				
手順	操作目的	操作手順	参照資料	備考

④				
再生方法:				
準備物:				
手順	操作目的	操作手順	参照資料	備考

(記入様式 4/4)

7.モードロック設定

参照:

--

モードロック方式:①

モードロック設定操作手順

手順	操作目的	操作手順	操作結果	備考

8.前面パネル